

資料6-4-1

TRY! YAMANASHI!



— 山梨は、挑戦と近い。未来と近い。 —

山梨県の概要と 実証実験サポート事業について

2024.3.5(火) @ 関東デジタル田園都市国家構想推進協議会
山梨県 知事政策局 リニア未来創造・推進グループ

自己紹介

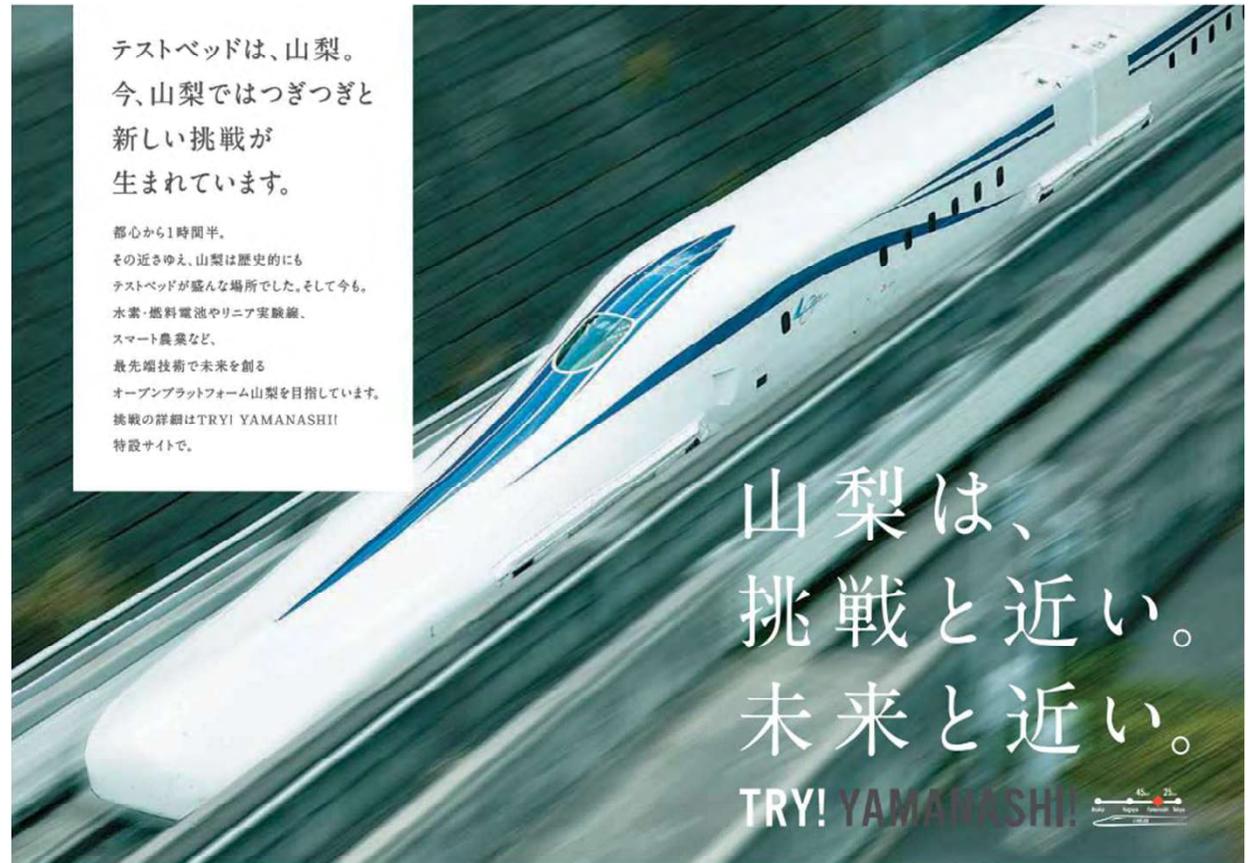


山梨県 知事政策局 リニア未来創造・推進グループ 政策補佐 齊藤 浩志

2018年から3年間は産業労働部にて、(一社)Mt.Fujiイノベーションエンジンとともに10年目を迎える「Mt.Fujiイノベーションキャンプ」や高校生向けアントレプレナーシッププログラムを担当

2021年からは現所属にて、「山梨は挑戦と近い。未来と近い。」をテーマにスタートアップに実証実験の場を提供する「TRY!YAMANASHI!実証実験サポート事業」等を実施するなど、「スタートアップフレンドリー・やまなし」を掲げて活動中

※2年間の茨城県庁勤務、3年間の東京事務所勤務の経験あり

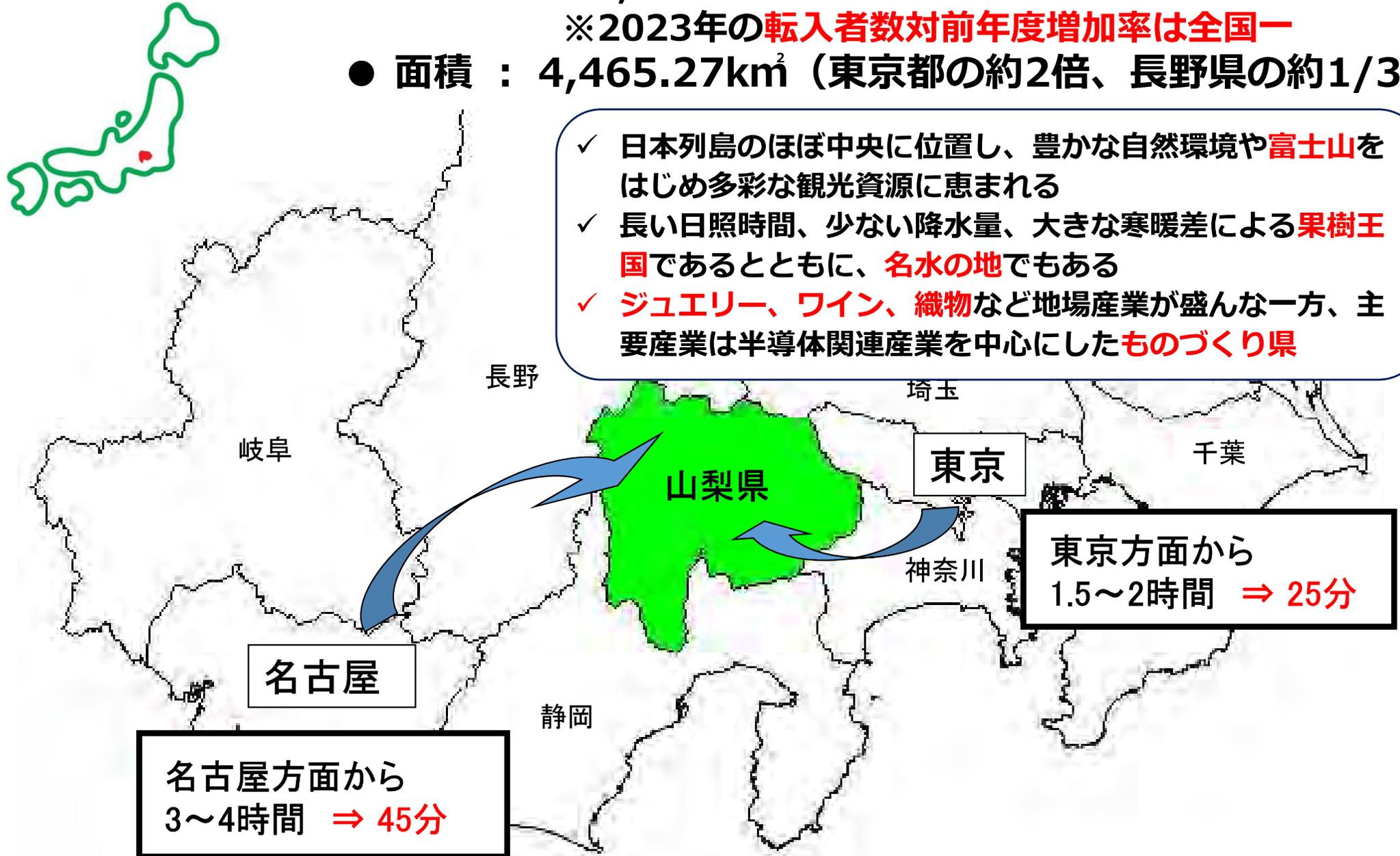


山梨県の概要

日本列島の**ほぼ中心に位置**する海なし県

- 人口 : 794,745人 (2023年12月1日現在)
※2023年の**転入者数対前年度増加率は全国一**
- 面積 : 4,465.27km² (東京都の約2倍、長野県の約1/3)

- ✓ 日本列島のほぼ中央に位置し、豊かな自然環境や**富士山**をはじめ多彩な観光資源に恵まれる
- ✓ 長い日照時間、少ない降水量、大きな寒暖差による**果樹王国**であるとともに、**名水の地**でもある
- ✓ **ジュエリー、ワイン、織物**など地場産業が盛んな一方、主要産業は半導体関連産業を中心にした**ものづくり県**



山梨県の概要

統計でみる山梨県の日本一

ぶどう・もも・すもも収穫量、ワイナリー数、日本ワイン生産量、ミネラルウォーター出荷額、貴金属製品製造事業所数、数値制御ロボット出荷額、図書館数、1日の平均食事時間

標高



第1位 3,776m(富士山)
第2位 3,193m(北岳)
第3位 3,190m(間ノ岳)

ミネラルウォーター生産量



令和3年
第1位 1,583kℓ

ぶどう生産量



令和4年
第1位 40,800t(年間)

貴金属・宝石製装身具(ジュエリー)製品製造事業所数



令和3年
第1位 106事業所

日照時間



令和3年度
第1位 2,319.5時間(年間)

ワイナリー数



令和3年
第1位 92事業所

もも生産量



令和4年
第1位 35,700t(年間)

数値制御ロボット出荷額



令和2年
第1位 2,575億円

多目的運動広場数(公共)



平成30年度
第3位 165.7施設(人口100万人当たり)

日本ワイン生産量



令和3年度
第1位 4,856kℓ

すもも生産量



令和4年
第1位 5,940t(年間)

半導体・IC測定器出荷額



令和2年
第3位 667億円

中学校修学旅行先



令和2年度
第2位 46件

高年齢者割合(65歳以上)(対65歳以上人口)



令和2年度
第2位 29.8%

ぶどう支出金額



令和元年~令和3年平均
第1位 7,267円(1世帯当たり年間)

焼き鳥支出金額



令和元年~令和3年平均
第2位 3,585円(1世帯当たり年間)

コンビニエンスストア数



平成26年度
第2位 33.3所(人口100万人当たり)

転入者数対前年増加率



令和3年
第1位 13.2%(人口10万人当たり)

保健師数



令和2年度
第3位 80.2人(人口10万人当たり)

もも支出金額



令和元年~令和3年平均
第2位 3,301円(1世帯当たり年間)

着工新設持ち家比率(対着工新設住宅戸数:マイホームを新しく建てる率)



令和3年度
第3位 63.7%

図書館数



平成30年度
第1位 64.9館(人口100万人当たり)

健康寿命



令和元年
第2位 73.57年(男性)
第2位 76.74年(女性)

1日の食事時間



令和3年
第1位 1時間45分

マグロ支出金額



令和元年~令和3年平均
第2位 8,663円(1世帯当たり年間)

消防水利数



令和3年度
第2位 3,821.2所(人口100万人当たり)

青少年教育施設数



平成30年度
第3位 17.1所(人口100万人当たり)

山梨県の地勢

3,000m級の山々に囲まれた山紫水明の地

主な山

日本の高い山トップ3が山梨にあります。



富士山 3,776m

(標高)

(標高)

駒ヶ岳 2,967m

赤岳 2,899m

観音ヶ岳 2,841m

薬師ヶ岳 2,780m

地藏ヶ岳 2,764m

鳳凰三山

資料:国土地理院

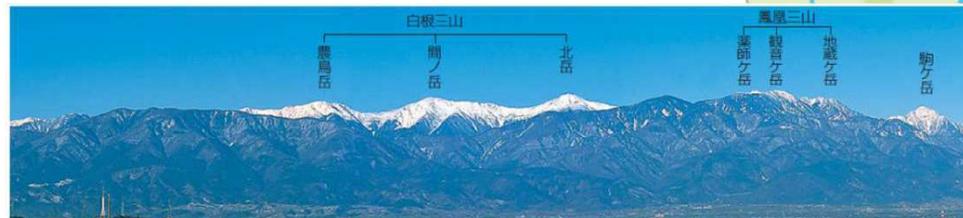
白根三山

北岳 3,193m

間ノ岳 3,190m

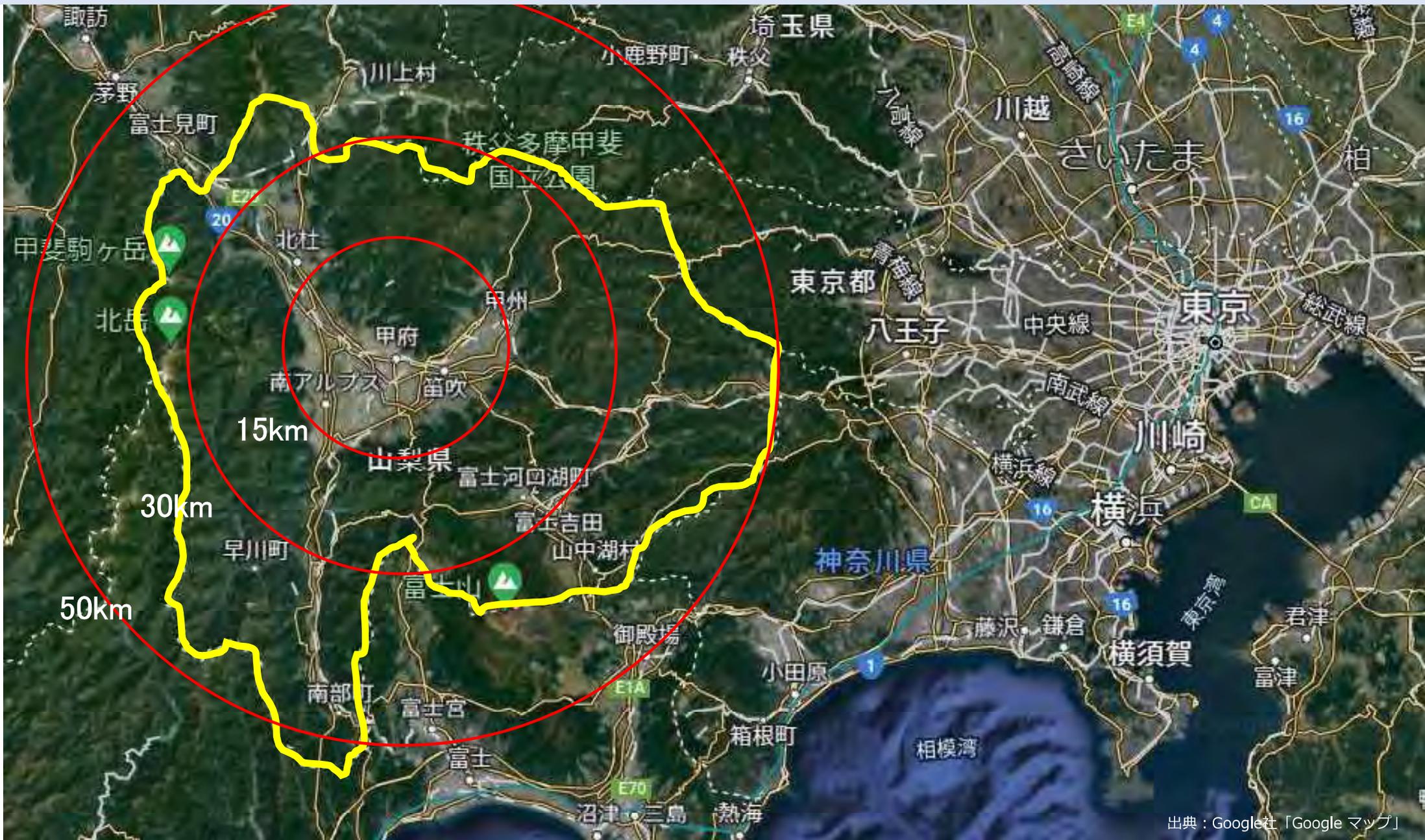
仙丈ヶ岳 3,033m

農鳥岳 3,026m



山梨県の地勢

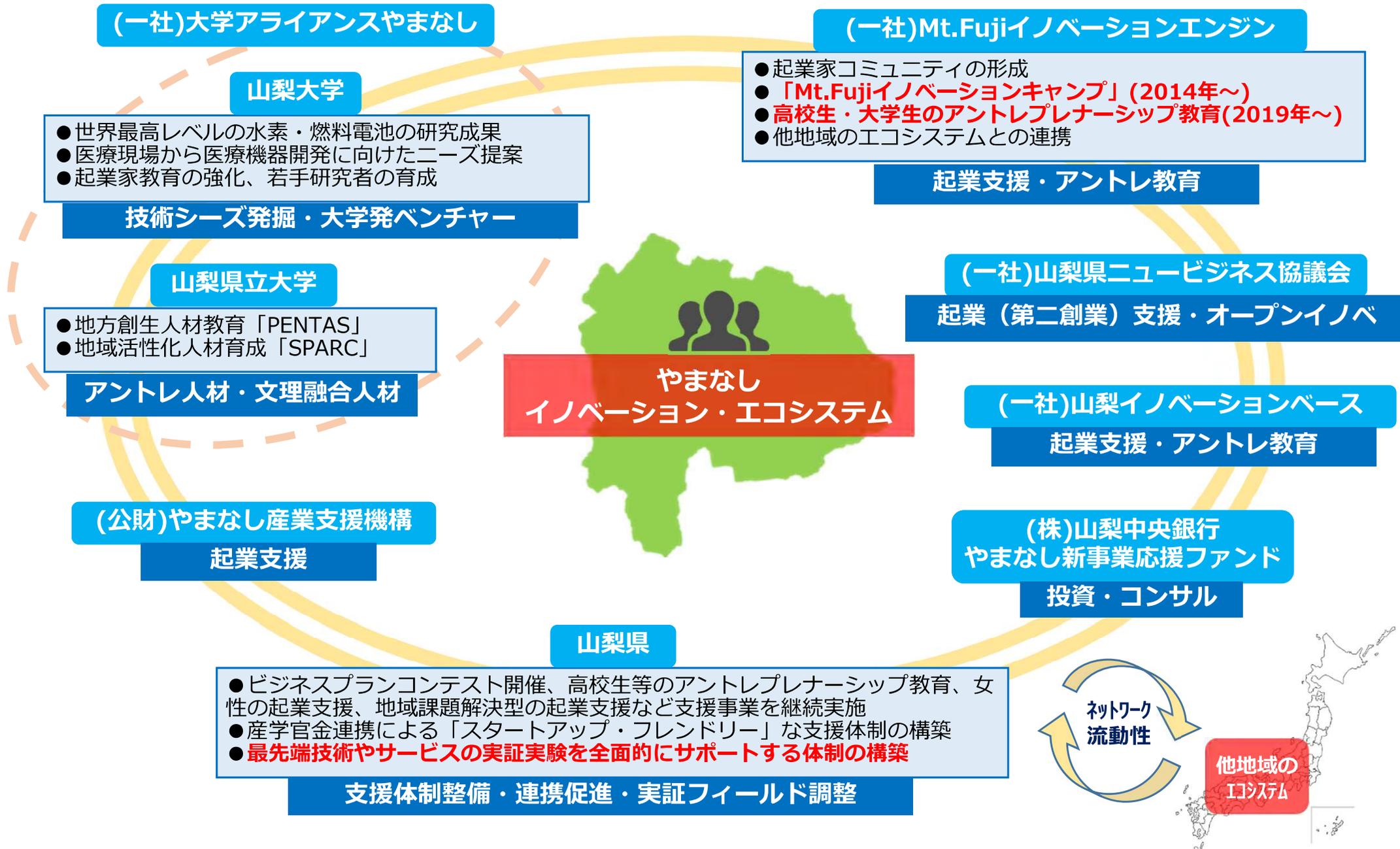
半径約50km円におさまる**コンパクトな盆地**



出典：Google社「Google マップ」

山梨県のスタートアップ・エコシステム

各プレイヤーの顔が見えるハンズオン支援体制



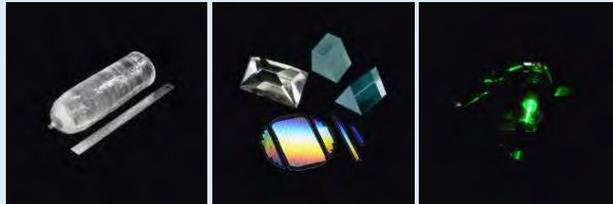
山梨県から生まれたスタートアップ

ディープテック(ものづくり)から教育、アート×デジタルからSDGsまで

(株)オキサイド 【2021.4.5東証マザーズ上場】

- 物質・材料研究機構発の研究開発型ベンチャーで、半導体製造装置向け「光学単結晶」の**世界シェア95%**
- 光学単結晶の製造・開発のほか、単結晶を利用したデバイスやモジュール、レーザ製品を製造
- 経産省「**グローバルニッチトップ100選**」、Fobes JAPAN「**SMALL GIANTS AWARD**」**グランプリ**

OXIDE



(株)スクーミー 【2020Boostクラス・1位】

- 「**子どもたちの学びと世界をつなげる**」をビジョンに掲げる、山梨発の教育系スタートアップ
- センサーをつなぐだけで、誰でも簡単にテクノロジーを活用できることができる**小型コンピューター「スクーミーボード」**を開発
- 旺文社と協業して、「スクーミーボード」を使って身の回りの課題を解決する「**課題解決チャレンジカップ**」を開催

SchoMy®
キミは、どんなミライをつくる？



アルステクネ(株) 【2016始動部門・優秀賞】 アルステクネ・イノベーション(株) 【2019協創部門・最優秀賞】

- 20億画素を超える高精細デジタル化・複製技術を有し、**仏・オルセー美術館から複製に係る世界初・唯一の公式認定**を受ける
- 県立博物館所蔵の**葛飾北斎「富嶽三十六景」**の**高精細レプリカを製作**し、NTT東日本と協業して浮世絵の制作過程をひも解く体験展示を展開
- 本社は調布だが、2018年に甲府に関連会社を設立



(株)コークッキング 【2017協創部門・最優秀賞】

- 日本のフードロス解消のため、飲食店の余剰食材と消費者をマッチングさせる**フードシェアリングサービス「TABETE」**を展開
- 登録者数は10万人を超え、**週刊東洋経済の「すごいベンチャー100」**に選出されるなど注目度が高い
- 2018年に都内へ移転したものの、今後新たな事業を県内で展開する可能性



リニア中央新幹線の概要

東京・品川から約25分、名古屋から約45分

沿線地域の
取り組み

リニアのインパクトを活かす、
沿線地域のまちづくり。

奈良県



平城宮跡大極殿

奈良県は、中国や韓国との深い交流の歴史に裏打ちされた「ゆかり」を示す歴史文化遺産や世界遺産を多く有しています。
リニア中央新幹線は、新しい国土軸として、人々の交流を飛躍的に拡大し、奈良県の観光、文化、産業等の発展に大きく寄与します。
奈良県においては、三重・奈良・大阪ルートと併走したルートと「奈良市付近」駅の早期確定及び一日も早い全線開業を目指した取り組みを推進しています。

岐阜県



中山道馬籠宿

リニア中央新幹線の開業効果を県内全域に波及させるため、県、県内全市町村、観光団体、経済団体及び有識者で構成する「岐阜県リニア中央新幹線活用戦略研究会」において、観光振興・まちづくり、産業振興、基盤整備の3つの観点からの地域づくり戦略である「リニア活用戦略」を策定し、活用戦略の具体化に向けた取り組みを進めています。

長野県



伊那谷と南アルプス

本県の南の玄関口となる伊那谷は、中央アルプス、南アルプスに囲まれ、日本で唯一、2つのアルプスを眺めることができ、四季折々の豊かで美しい自然に恵まれた地域です。
長野県では、リニア中央新幹線開業を見据えた地域づくりの指針として、「長野県リニア活用基本構想」、「リニアパレ－構想」を策定し、リニアの整備効果を、経済の活性化、交流人口の拡大などに結び付け、県全域の地域振興につなげるための取り組みを進めています。

山梨県



富士山と桃の花

リニア中央新幹線の開業を契機に、本県が国内外の多くの皆様の目的地として選ばれるものとなるよう、「リニアやまなしビジョン」を策定し、テストベッド(実証実験の場)の型地化などの取り組みを進めています。
また、県内全域にリニアの開業効果を波及させるため、道路整備によりリニア駅と県内各地との移動時間を短縮するほか、リニア駅と県内の主要拠点を結ぶバス交通の整備を目指すなど、アクセスの向上に取り組んでいます。

東京都



品川駅周辺の街並み

リニア中央新幹線の始発駅となる品川駅周辺地域では、羽田空港の国際化等を契機に、国内外の広域交通の拠点性を強化し、魅力ある業務、商業、研究、交流、宿泊、教育、文化などの多様な機能が集積する新たな国際交流拠点を形成します。

大阪府



2025年万博大阪・関西に決定国を挙げて誘致活動を展開してきた2025年日本万国博覧会の大規模開催が決定されました。これを契機として、大阪・関西へさらなる訪問客の増加を促し、リニア中央新幹線の全線開業へとつなげることで、わが国のさらなる成長・発展が期待されます。
リニア中央新幹線が、わが国の経済成長や国土の強靱化に大きく寄与するという観点から、自治体・経済界とともに、早期全線開業の実現に向けた取り組みを進めています。

三重県



伊勢神宮宇治橋

三重県は、古来、日本書紀に「美し(うまし)国」と記されているように、風光明媚で、豊潤な土地柄、食材にも恵まれた地域であるとともに、中部圏と近畿圏の中間に位置しています。
リニア中央新幹線の開業により、界域を越えた広域的な交流・連携が一層進み、産業や観光などの発展に大きく寄与することが期待されます。
三重県では、三重・奈良・大阪ルートと併走したルートと亀山市内駅位置の早期確定及び一日も早い全線開業に向けた取り組みを進めています。

愛知県



名古屋駅周辺の街並み

リニア中央新幹線の開業により、一層高まる当地域のポテンシャルを最大限に発揮していくため、名古屋都市部の高次都市機能の集積を図り、拠点性を高めていくとともに、圏域内の活力ある主要都市が役割を分担しつつ連携する多核連携型の都市構造を維持・強化していきます。そのための基盤として、鉄道の利便性向上などにより名古屋圏から大都市圏内主要都市への40分交通網の拡大を図るとともに、高速道路網の整備や活用を進めています。

静岡県



富士山と茶畑

静岡県にとって、リニア中央新幹線の整備は、東海道新幹線の活性化につながります。すなわちリニア中央新幹線の開業後は、「のぞみ」機能がリニアに移ることになり、「ひかり」と「こだま」の増発・増停車により、静岡県内からの東西への移動がはるかに促進されます。また、沿線地域はもとより、県内全域の活性化が期待されます。

神奈川県



神奈川県駅周辺の街並み

リニア中央新幹線神奈川県駅の設置にあわせ、誰もが降りたくする駅、魅力あるまちづくりを進め、全国との交流・連携の窓口となる「北のゲート」を形成します。
また、「南のゲート」の核となる東海道新幹線新駅の誘致や、南北のゲートを繋ぐ交通網の強化により、多様な交通ネットワークの充実を図ることで、リニア中央新幹線の整備効果を県全体に波及させていきます。

リニア中央新幹線(品川・名古屋間)の概要

路線延長	285.6km (構造物種別) トンネル:246.6km(約86%) 高架橋:23.6km(約8%) 横りょう:11.3km(約4%) 路盤:4.1km(約2%) (山梨リニア実験線を含む)
車両基地	関東車両基地(仮称)(神奈川県相模原市緑区鳥居) 中部総合車両基地(仮称)(岐阜県中津川市千旦林)
付帯施設	充電施設:10箇所 (保守基地:3箇所(保守用車庫置施設含む)) 非常口(都市部):首都圏9箇所 中部圏4箇所 非常口(山間部):34箇所
総工費費	5兆5,235億円(※)
所要時間	40分

(※) 路線費は、令和3年4月27日に品川・名古屋間の総工費について、約1.5兆円増の7兆4,400億円の員通しとすることを発表。

リニア中央新幹線各駅間の距離

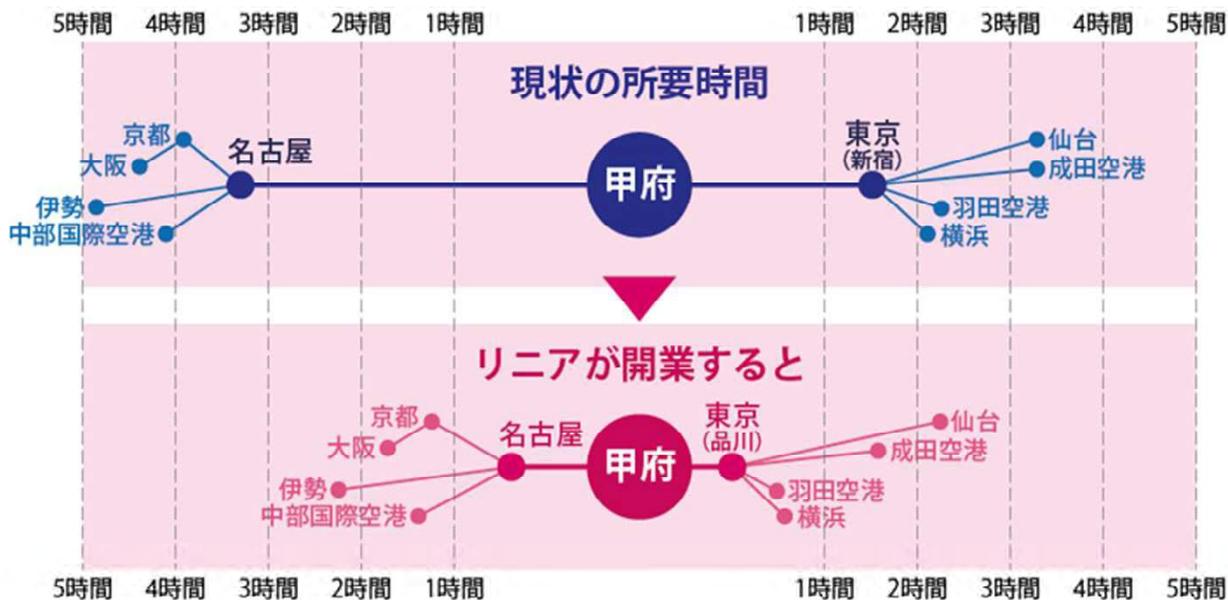
都駅	リニア中央新幹線各駅間の距離					
	①品川駅 ターミナル駅(地下)	②神奈川県(仮称)駅 中部圏(地下)	③山梨県(仮称)駅 甲府市(地上)	④長野県(仮称)駅 中部圏(地上)	⑤岐阜県(仮称)駅 中津川市(地上)	⑥名古屋駅 ターミナル駅(地下)
駅位置	港区南南 (東海道新幹線品川駅地下)	相模原市緑区磯本 (JRD線駅付近)	甲府市大津町字入田	飯田市上郷飯沼	中津川市千旦林字坂本	名古屋市中村区名駅 (東海道新幹線名古屋駅地下)
起点からの距離	0km	約38km	約110km	約180km	約220km	約286km
終点からの距離	約286km	約248km	約176km	約106km	約66km	0km

中央新幹線(品川・名古屋間)工事実施計画(案)の(1)(平成26年10月現在)を基に作成

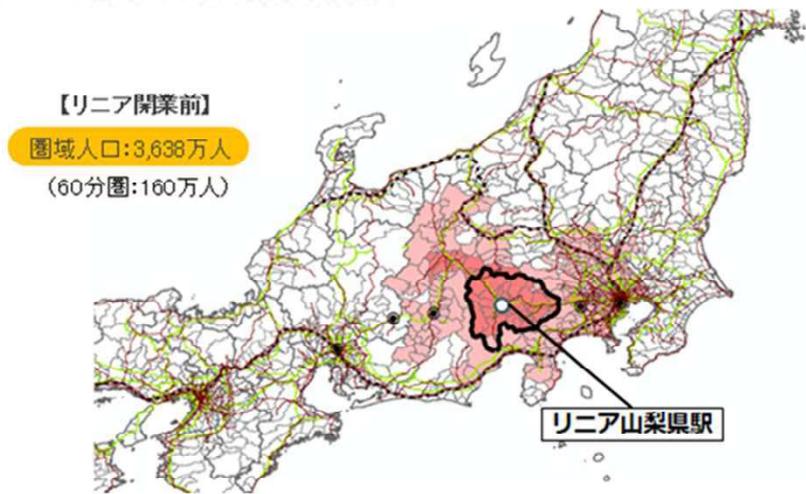
リニア開業により期待される効果

東京・品川25分、名古屋45分という**劇的な時間短縮**

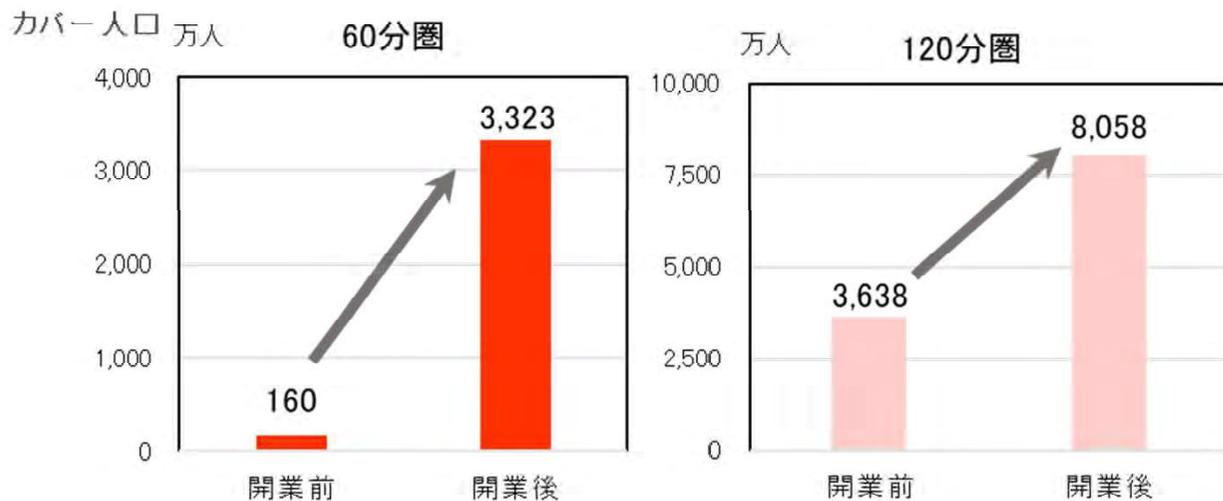
〔リニア開業による時間距離の短縮〕



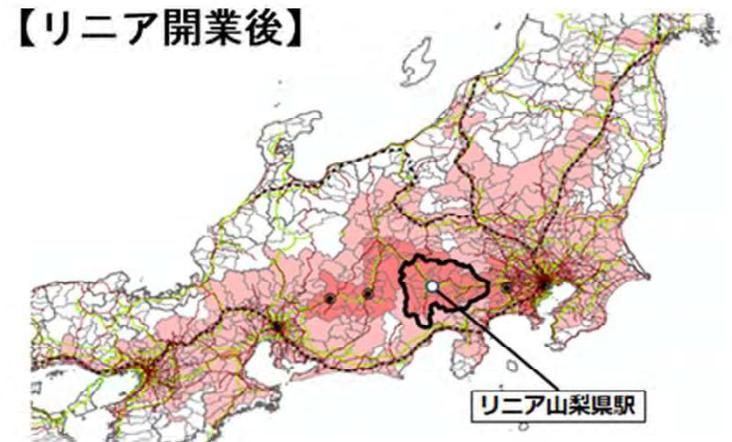
【リニア開業前】



〔交流可能な経済的勢力圏の広がり (60分圏、120分圏)〕



【リニア開業後】



○策定の趣旨

- ・リニア開業は大きな転換点であり、県内経済にとってまたとないチャンスであるが、受け身の姿勢でいれば、ただの通過点となってしまう
- ・目的地として選ばれるための理由づくりが必要であり、山梨百年の計として、千載一遇のチャンスを掴み取り、確実に山梨に富を呼び込むため、リニアがある山梨が目指す姿を示し、その実現に向けた基本的な指針として策定

○リニア開業により期待される効果

◇劇的な時間短縮

- ・東京都心から約25分、名古屋から約45分で結ばれ、国際空港からのアクセスも格段に向上

◇スーパー・メガリージョン構想における4つのインパクト

- ① 新たなイノベーションを生み出すフェイス・トゥ・フェイスコミュニケーションの機会の増加等によるイノベーションの創出
- ② 暮らしに多様な選択肢がもたらされる働き方や暮らし方を制約する時間と場所からの解放によるライフスタイル等の変化
- ③ 海外からの魅力向上に繋がる新たなライフスタイルの実現等による海外へのアピール・外国人旅行者の地方への誘客促進
- ④ 高速交通ネットワークの多重性・代替性を強化する国土の骨格に関わる高速交通網の多重性・代替性強化による持続的な人・モノの流れの確保

○目指す姿と実現に向けた取り組み

◇リニアがある山梨が目指す姿

テストベッドを突破口に最先端技術で未来を創るオープンプラットフォーム山梨

様々な地域課題の解決に繋がる「テストベッド」の提供を突破口に、国内外の優秀な研究者等が結集し、新たな産業の創出、関連産業の集積や研究開発機能の拠点の形成により「稼ぐ力」を生み出しつつ、世界に先駆けて新たな価値を創造する近未来の窓口としての地位を確立し、オープンプラットフォームで世界に貢献している山梨を目指す

※「テストベッド」とは実際の運用環境に近い状態で先端技術の実証実験を行う“場”のこと

◇目指す姿の実現に向けて取り組む施策

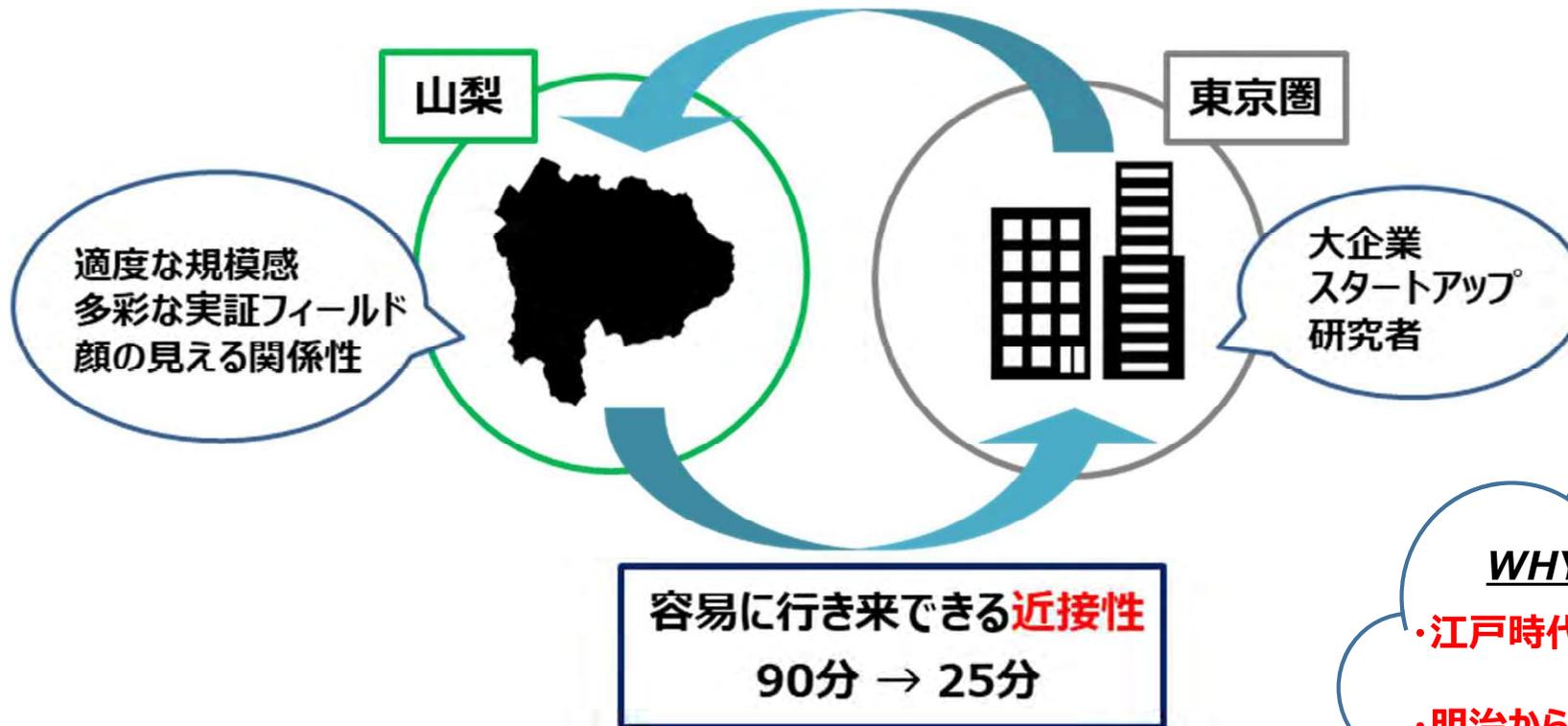
施策：地域特性を活かしたテストベッドの聖地化

リニア開業を待たずに、地域特性を活かした実証実験が盛んに行われる環境づくりを進め、次世代を拓く才能豊かな人材の交流を生み出し、新たなイノベーションが創発される「テストベッドの聖地」としての地位を早期に確立し、国内外に向けて強力に情報発信していく山梨への転換を図ることで、更に有能な人材の対流を山梨で惹起し、その先に見据える関連産業や研究開発機能の集積の原動力となる好循環サイクルの構築によって、県内の良質な雇用の拡大、県民所得の向上に繋げていく

テストベッドの聖地化

東京・品川から**25分**という容易に行き来できる**近接性**

山梨県のテストベッドとしての優位性



WHY? テストベッド

- ・江戸時代には東西の要衝として歌舞伎の新作を試演
- ・明治から昭和にかけては「甲州財閥」と呼ばれる経済人たちの高い先見性

地域特性を活かしたテストベッドの聖地化

テストベッドの分野

● 本県の強み

クリーンエネルギー

世界最高レベルの水素・燃料電池関連技術を駆使して、CO2フリー水素社会の実現に貢献



- ・水素の製造・貯蔵・利用の一気通貫した技術の実用化
- ・大幅なコスト削減に向けた研究開発の加速化
- ・世界に先駆けて水素社会を実装するモデル都市の形成

● 生活の質の向上や地域課題の解決



ライフサイエンス



スマート農業



無人配送



陸上養殖



次世代モビリティ



自然環境保護・野生鳥獣管理

TRY!YAMANASHI! 実証実験サポート事業

第5期までに**35件**のプロジェクトを**オール山梨の支援体制**でサポート

山梨は、
挑戦と近い。
未来と近い。

第4期実証実験 サポート事業

TRY! YAMANASHI!



山梨県では、テストベッドの聖地化を目指して山梨県全域を対象にした最先端技術やサービスの社会実証プロジェクトを募集します。実証エリアを問わず、最終的な社会実装に向けて自治体職員が全面的にサポートします！

山梨県の サポート内容

山梨県全域を
対象にした
実証フィールド
の調整等

専門家による
アドバイス

最大750万円の
経費支援
(補助率3/4)

※その他、プロジェクトのPRや県内でのワークスペースの確保等採択企業に必要な全ての支援を行います。

<第1期> 21年9月～22年2月
応募：43件 採択：**8件**

<第2期> 22年4月～22年9月
応募：37件 採択：**6件**

<第3期> 22年9月～23年2月
応募：44件 採択：**7件**

<第4期> 23年4月～23年9月
応募：56件 採択：**7件**
※10/11成果発表会

<第5期> 23年9月～24年2月
応募：42件 採択：**7件**
※3/7成果発表会

《第1期採択企業》

【R3年度第1期 採択事業者とテーマ・実証内容について】

8件採択（応募43件）

（五十音順）

企業名	実証実験概要
株式会社エアロネクスト	過疎地の課題解決を目指す新スマート物流「SkyHub」
	過疎地の物流インフラ維持と脱炭素社会実現に向け、小菅村周辺において、物流各社と連携した共同配送、バス会社と連携した貨客混載、ドローンを活用した物流の実証を行う。
エーテンラボ株式会社	ピアサポートテクノロジーを活用した糖尿病改善
	県民の健康増進、QOLの向上、医療費の適正化に向け、県内医療機関との連携の下、ピアサポートテクノロジーを活用したアプリによる糖尿病改善の実証を行う。
株式会社おてつたび	「おてつたび」を活用した山梨県ファンネットワーク創出
	人手不足に悩む地域事業者と、地域に興味がある若者をマッチングするプラットフォーム「おてつたび」を活用し、仕事を通じて関係人口を創出する仕組みの実証を行う。
株式会社Smart119	次世代救急情報システム「Smart119」による救急搬送の効率化
	救急搬送関連課題の解決に向け、IT・AI技術によるシステムを活用することで、医療機関、消防本部、救急隊の間で迅速・適正に情報を共有し、救急搬送を効率化する実証を行う。
トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社	DFreeを活用した排尿自立指導料取得モデルの構築
	県内医療機関において排泄予測デバイスを活用した排尿自立支援加算、外来排尿自立指導料の取得モデルを構築する。
vivola株式会社	不妊治療環境改善プロジェクト
	不妊治療における早期受診のための啓発、治療環境のサポート体制の効果検証を行う。

《第2期採択企業》

【採択事業者とテーマ・実証内容】

(五十音順)

企業名	実証実験概要
AssistMotion株式会社	歩行補助ロボットによる次世代パーソナルモビリティで高齢者の生活支援を！
	歩行補助ロボットcuraraを用いて、新しいパーソナルモビリティを提案するとともに、高齢者の移動に関する問題を解決する。
株式会社アドダイス	感染症対策／未病対策AI見守りテンプレート実証実験
	リストバンド型のウェアラブル端末「ResQ Band」により日常のバイタル測定し、関係者と共有するAI見守りテンプレートの実証を行う。
株式会社A.L.I. Technologies	ドローン物流プラットフォーム 空のインフラ構築プロジェクトin北杜市
	無人航空機が離発着できる拠点を整備する共に、ドローン航空管制システムを活用した管理体制を構築する。
株式会社エジソンエーアイ	レジレス店舗ソリューション
	実店舗にカメラやセンサを設置し、買い物客を入店から退店まで追うことで、レジ清算せずに退店するだけで決済できるシステムの実証を行う。
プラスマン合同会社	AI肺がんCT検診による医師、患者、行政、三方良しプロジェクト
	肺がんCT検診データを用いて、肺結節表示AIによる読影結果と医師による読影結果の精度比較を行い、AIが一次読影を担えることを実証する。
U3イノベーションズ合同会社	オフグリッド住環境の実現に向けた最適設備運用モデルの構築
	オフグリッドで電気や水などのライフラインを提供できるサービスの実現に向けて、必要なインフラ設備の最適運用のためのモデルを構築する。

《第3期採択企業》

【採択事業者とテーマ・実証内容】

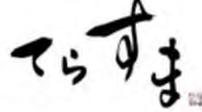
(五十音順)

企業名	実証実験概要
アイリス株式会社	咽頭画像診断の有用性検証プロジェクト
	インフルエンザ感染症の診断に用いることができるAI搭載システムnodoca®の実証運用を行い、外来受診者、医療従事者の感染リスク低減効果の検証を行う。
インフィック株式会社	ポータブルエコーを活用した、見守りシステムとの連携を介して実現する排泄業務DXプロジェクト
	介護5大業務とされる直接業務のうち、負担の大きい排泄業務について、高齢者の自立支援につながる長期的な排泄業務DXを実現する。
株式会社キッチハイク	「保育園留学」を活用した地域と域外をつなぐ関係人口経済圏の創出
	地域と子育て家族をつなぎ未来をつくるワーケーションプログラム「保育園留学」のインフラ整備・実証を通し、関係人口経済圏の創出へ繋げる。
株式会社コピー	製造業の生産性向上を実現する画像解析AIを用いた作業工程解析ソフトウェアの開発
	画像解析AIを用いたソフトウェアにて製造業向けに生産性を向上するプロダクトを提供する。
株式会社テラ・ラボ	航空リモートセンシング等を活用し、大規模災害発生時における災害対策DXの社会実装に向けた実証実験
	大規模災害発生時において、航空リモートセンシング等を活用し、初動体制の意思決定等に役立つ共通状況図を作成・共有化するための社会実装モデルの構築を行う。
ファストドクター株式会社	オンライン救急サポート
	夜間休日などの時間外において、都市圏の潤沢な医療資源を活用し地域医療体制の補完を行うことで、地域医療の負担軽減と住民の満足度向上を実現する。
株式会社ヘッジホッグ・メドテック	頭痛による生産性低下の可視化と、疾患啓発及び医療機関との連携の実証
	企業等の頭痛患者を特定し、医療機関への受診勧奨、データ連携までを行い企業の生産性向上を実現するための実証を行う。

《第4期採択企業》

【採択事業者とテーマ・実証内容】

(五十音順)

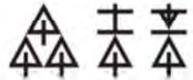
企業名	実証実験概要
 iSurgery株式会社	AI医療機器を活用した骨粗鬆症治療介入率向上プロジェクト 「胸部X線写真から骨粗鬆症を検査するAI医療機器」を健診施設の一般健診メニューへ組み込むことで、骨粗鬆症患者の効率的な発見に資する。
 エアロダイナミクス株式会社	ドローン目視外飛行に向けた上空LTEマップ作成事業 上空LTE状況を可視化し、「推奨飛行ルート」を効率的に作成するとともに、ドローン運航管理システムを通じてルートを提供する。
 輝翠TECH株式会社	山梨ぶどう農家さん向け農業用AIロボット ぶどう農家における農業用AIロボットの機能と有用性を検証する。
 テラスマイル株式会社	果樹大園・山梨で取り組む経営管理クラウドサービスの実装による地域農業革新～RightARMであらゆるデータを農業経営の力に～ 高収益で持続可能な農業経営モデルの実現を目指し、果樹版RightARMを実装する。
 株式会社PREVENT	自治体保健事業のインパクト評価ならびに医療データ解析によるEBPMの推進支援 自治体の健康施策および保健事業の医療費適正化に対するインパクト評価ツールの実証を行い、健康計画や保健事業の設計に対する有効性を検証する。
 株式会社マリス creative design	視覚障がい者の単独歩行支援システム「seeker」の開発 視覚障がい者、高齢者が気軽に外出できる社会を実現するため、歩行アシスト機器「seeker」の機能と有用性を検証する。
 ユナイテッドシルク株式会社	山梨版ハイブリッド養蚕～伝統と革新の融合～ 伝統的な養蚕技術と革新的な養蚕技術を掛け合わせた次世代の養蚕モデルを確立し、従来の繊維用途以外に展開するための原料加工、製品開発を行う。

← 山梨県北杜市を舞台に
実証実験を実施

《第5期採択企業》

【採択事業者とテーマ・実証内容】

(五十音順)

企業名	実証実験概要
アイラト株式会社	定位放射線治療（ピンポイント照射）用治療計画支援サービスの開発
 AiRato	放射線治療の中で最も難易度の高い肺癌の定位放射線治療AIモデルの開発および実用化検証を行い、世界的に利用される肺癌定位放射線治療計画AIのYAMANASHI modelの開発を目指す。
株式会社AGRI SMILE	やまなし農業における脱炭素地域づくり活動
	真の「地産地消」を目指し、①山梨県地域の「ぶどう残渣」のバイオスティミュラント(※)の資材開発と、②ECサイトでの「環境保全型の高付加価値な農作物」の需要を検証する。 (※) 食物残渣などから開発される農業資材で、高温障害対策・栄養吸収効率化等の効果を示し、化学肥料の低減を実現するもの。
株式会社エニキャリ	配達依頼マッチングアプリを活用した買い物代行の実現
	地域住民を配達員とする配達依頼マッチングサービスで買い物代行を実現し、お買い物困難者の手助けを実現する。
株式会社ZIAI	悩みを抱える市民を誰一人として見捨てない街へ
	AI悩みチャット相談窓口を開放して山梨県民の悩みに対応するとともに、悩みデータを収集・分析し、山梨県の実態にあったコーディネーションを設計する。
株式会社森未来	森林データプラットフォームサービス
	森林経営計画の情報から森林のデータベースを構築し、立木情報、伐採情報を川下のゼネコン・建築家と共有し、無駄なく木材を使用するプラットフォームの有用性を検証する。
スカイファーム株式会社	街の活性化 プラットフォーム構築プロジェクト
	商業施設を中心に培ってきたエリアマネジメント施策を街全体をフィールドとして、①空き店舗・既存店舗を活用したOMOポップアップストア、②宿泊施設を拠点とした街の食聖化プロジェクトを実施し、地域活性化に活用できるかを検証する。
株式会社Lily MedTech	乳がん用画像診断装置と診断支援AIによる乳がんの発見率向上プロジェクト
	乳がん検診における既存の画像診断装置に対して、新たに開発したリングエコー画像診断装置と診断支援AIの乳がんの発見率及び補助的指標の比較を行う。



未来創造インフォ



山梨は、
挑戦と近い。
未来と近い。

TRY! YAMANASHI!



テストベッドに。
二拠点居住に。

都心から1時間半。
山梨では、今、新しい挑戦が
つぎつぎと生まれています。
将来のビジョンを形にするテストベッドとして、
自分らしい生き方を実現する
拠点のひとつとして。
近い将来、リニアで都心から25分、
名古屋から45分に。
この近さは、挑戦への近さ。
そして未来への近さでもあります。
挑戦の詳細はTRY! YAMANASHI
特設サイトで。



https://www.pref.yamanashi.jp/try_yamanashi/special/